

平成21年度 公益財団法人人材育成ゆふいん財団・公益目的事業 実施概要書

[事業計画の基本方針]

「0歳から100歳まで・・・子どもたちの未来を育む、やすらぎのまちづくり」

人材育成ゆふいん財団は、未来へ向けていつまでも平和で豊かな社会であり続けるために、叡智を集め、支え合い、お互いの暮らしや地域との関わりあいを深めていくことが大切であると考えています。そのような社会の実現にとって、「人」の果たす役割が今以上に重要となることは言うまでもありません。

ゆふいんが目指す「潤いのある町」づくりの中心を担っていくのも「人」です。その「潤いのある町」から世界へ向けて、個性溢れる創造力と生命や自然を貴ぶ優しさを兼ね備えた、感性豊かな人材が育ち、この町の、この国の、そしてこの地球の未来のために活躍することを私たちは願っています。

このような主旨から、人材育成ゆふいん財団は「教育・学術・文化」「環境・福祉」「産業・技術」「政治・経済」などのあらゆる分野において、21世紀を担う、高い志しを有する人材が育つ環境を整備し、ゆふいんに暮らす人々の自主的な学習・実践活動を推進することによって、ふるさと湯布院の豊かな暮らしと環境を将来にわたり引き継いでいけるよう、それらの活動を支援・助成することを目的に事業を進めていきます。

1) 公益目的事業1：市民の0歳から100歳までの学びを奨励、援助する事業

- 国内外やゆふいんにおいて市民が自ら学び、自ら実践していくための多様な自主的学習や人材育成の機会を提供することで、0歳から100歳までの学びを奨励、援助していく事業

公益目的事業1	実施状況	事業における収支
①国際交流事業 ゆふいんの子ども達を、韓国や中国など、文化や言葉の違う国に使節団として派遣し、現地で国際交流を行っています。	「第8回 ゆふいん～アジア ふれあい交流子ども使節団」 ・ 町内在住の小学6年生～中学3年生までを対象に公募。面接選考により、男女合わせて12名が選ばれた。 ・ 小学6年生が3名、中学1年生が1名、2年生が2名、3年生が6名、そして引率者4名の計16名の使節団で韓国／ソウルを訪問、水原市での交流会を実施した。 <実施状況> 6月21日 第8回ゆふいん～アジア ふれあい交流使節団派遣先が韓国で決定 6月22日 使節団公募開始 7月11日 応募者面接選考会・団員決定 7月16日 パスポート代理申請 7月18日 保護者説明会	1,866,884円 (520,440円の収入) ・負担金15,000円

	<p>第1回韓国語勉強会 7月22日 第2回韓国語勉強会 7月27日 第3回韓国語勉強会（県庁） パスポート受取、県議会見学 8月 2日 韓国へ出発、出発式 8月 4日 湯布院へ帰国、解団式 8月19日 壁新聞作成 8月23日 壁新聞作成（予備日） 2月24日 第2回理事会において事業報告 3月11日 事業成果品・小冊子印刷</p>	
公益目的事業1	実施状況	事業における収支
<p>②ふれあい学習事業 様々なテーマ・分野で活動する団体やグループ、個人と連携をしながら、0歳から100歳までの学習、人材育成の機会を提供していきます。</p>	<p>「ゆふいんボランティアガイド活動活性化・ステップアップ事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在活動的になりつつある大人のボランティアガイドやエコウォークを展開している団体・個人が、公募による子どもボランティアガイドを養成し、共に実践することにより、大人の活動の活性化と子どもの環境教育、地域教育の推進を図り、双方の育成・ステップアップにつなげていくことを目的として事業を実施した。 ・ 事業の進行にあたっては、大人が実行委員会を組織化し「子どもガイド養成・実践講座」の企画検討、準備作業を行い、子どもがその養成・実践講座を受講し、最後には企画から準備、そして養成・実践をトータルに検証する大人と子どもによるワークショップを開催した。そして、次につながる活動促進に寄与するステップアップの要素の洗い出しを行った。 ・ 事業実施にあたっては、観光庁の児童・生徒によるボランティアガイド普及促進モデル事業のモデル地域としての採択を受けて、実費に係る補助金を得ながら実施を行った。 ・ それらすべての成果の取りまとめを行い、3月には事業報告書を作成した。 <p><実施状況></p> <p>6月10日 エコウォーク設立準備会 7月13日 エコウォーク設立準備会 7月22日 エコウォーク設立準備会 8月 7日 エコウォーク設立準備会 8月31日 エコウォーク設立準備会 9月 8日 エコウォーク設立準備会 10月15日 エコウォーク設立準備会 10月28日 エコウォーク設立準備会 11月26日 第1回子どもガイド養成 ・実践講座検討会議</p>	<p>179,243 円 (101,049 円の収入)</p>

	<p>12月 3日 第2回子どもガイド養成 ・実践講座検討会議</p> <p>12月 9日 第3回子どもガイド養成 ・実践講座検討会議</p> <p>12月23日 ゆふいん子どもガイド養成 ・実践講座</p> <p>1月18日 ゆふいんボランティアガイド活動 ・ステップアップ事業の 検証ワークショップ</p> <p>3月 5日 子どもガイド本格実施講座検討会議</p> <p>3月 9日 子どもガイド本格実施講座検討会議</p> <p>3月25日 子どもガイド本格実施講座検討会議</p> <p>3月27日 ゆふいん子どもガイド本格実施講座</p>	
公益目的事業1	実施状況	事業における収支
<p>③人材育成活性化のための調査・研究事業</p> <p>「人材育成」「環境問題」「教育問題」等の各種講演や啓発・普及活動、人材育成活性化の調査・研究を行っています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度のリレー講演会の実施はしていない。 ・来年度以降のリレー講演会の実施について、事業の運営方針について企画委員会等で話し合いを行った。 	4,538円（人件費等）

2) 公益目的事業2：市民の実践活動の促進を援助する事業

- 市民が実践する公益的活動に資する人的支援や情報・ネットワーク支援を図り、さらにそれらの支援を受けながら名誉ある功績を残した活動に対して助成・顕彰を行い、市民実践活動のさらなる促進や継続的な側面的援助を行う事業

公益目的事業2	実施状況	事業における収支
<p>①市民実践活動への人的支援事業</p> <p>市民が実践する公益的活動の企画・運営についての相談やアドバイスをを行い、適材適所となるボランティアの紹介をしていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度以降の人的支援事業のあり方について、事業の運営方針について企画委員会等で話し合いを行った。 	8,156 円（人件費等）
<p>②市民実践活動への情報・ネットワーク支援事業</p> <p>情報誌「人材育成ゆふいん財団ニュース」の発行やホームページを活用し、公益的活動の情報発信とコミュニティーのネットワークを構築していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「人材育成ゆふいん財団ニュース」の発行 ・ 年5回発行（Vol.54～58） ・ 発行部数4500部（1回につき） ・ 町内全戸配布 ・ ホームページのリニューアルと情報媒体への広告支援による収益の確保について検討を行った。 	505,745 円（人件費、印刷費等）
<p>③市民実践活動への助成・顕彰事業</p> <p>自主的な公益的活動を企画、または事業を運営する個人・グループ・団体に対して、助成・顕彰を行っていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの事業の経緯を振り返り、来年度以降の助成・顕彰事業のあり方や今後の制度設計について企画委員会等で話し合いを行った。 ・ 制度設計にあたっては、政策研究大学院大学教授の梶原文男氏に助言を頂いた。 	4,538 円（人件費等）